

地区 選抜試験は1月27日
各で行われた。全真
の推薦定員は1084
員114人に対し78人

インテリア	40	4	7	5
水沢商業	商	業	40	6
	会計ビジネス		40	6
	情報システム		40	6
前	沢	普	通	80
金	ケ	崎	普	通
岩	谷	堂	総	合
				160
				24
				2
				2

江刺25歳年祝連 「紫彩仁」の皆さん

元気です

お年寄り宅で除雪ボランティアを実施。
お世話になった地域のために恩返しする
!!
(江刺八日町、及川恵美さん宅で)



園児たちがつくった花
道を両親と通るイム・
ジュンウーちゃん

来月、母国の小学校へ

韓国籍のイム・ジュンウーちゃん
一足早く卒園式

水沢

水沢日高小路の認定
こども園日高なつ星

（千葉正陸園長、園児
170人）で3日、同園
に通う韓国籍の男児、
イム・ジュンウーちゃん
（6）の卒園式が行
われた。来月から韓国
の小学校に入学するこ
とから、ジュンウーち
ゃんのためだけに挙行。
園生活を共にした仲間
から祝福の言葉や贈り
物をもらい、思い出が
詰まった園舎を笑顔で
後にした。

父親のジョンホーさん（41）の仕事の関係で19（令和元）年6月、母ハン・ウンジンさん（38）と3人で来日。園は国際交流の一環としてジュンウーちゃんを迎えた。同園によると、入園当初のジュンウーちゃんは言葉が分からず苦労したが、遊びを通して友達ができ、次第に日本語も話せるようになる。園側は英語で連絡の便を書き、ウンジンさんが来園した際には職員が翻訳アプリを使って韓国語で様子を

伝えるなど対応してきた。韓国では8歳になる年度から小学校に入る。入学式は3月に行われる。今月で7歳になるジュンウーちゃんが入学式に間に合うように、通常3月の卒園式を一足早く行った。韓国でも新型コロナウイルスの感染拡大防止のため入国制限が行われているが、PCR検査を受け陰性となれば入国できるという。卒園式には年長児45

人と職員、ジュンウーちゃんの両親も参列。ジュンウーちゃんに卒園証書を手渡した千葉園長は「自分の考えや気持ちを素直に話せる子。小学校に行っても元気に過ごして」と、韓国語を交えながらあいさつ。園児たちが作った花道を両親と手をつないで通った。閉式後には、ジュンウーちゃんの園の様子を撮りためた写真のアルバム、6歳になったときの手形をサプライ

障害者避難支援 災害備え考える

市社福協が研修会

市社福協協議会は、12日午後1時半から水沢南町の市総合福祉センターで開く「障がいのある人の『災害対応に備えた研修会』」の参加者を募っている。対象は、当事者や家族、社会福祉施設関係者ら。定員は20人で参加無料。定員に達するが、9日に募集を締め切る。災害時における障害者への避難支援、工賃な

的。家族・近隣世帯・福祉施設といったそれぞれの場合、日常の備えや発災時の具体対応などを考える機会とする。講師には、元東京消防庁特別高度救助隊総括隊長で、市防災士会「絆」の千葉検査長を招く。

新型コロナウイルス感染症防止対策として、参加者にはマスクの着用を呼び掛けている。

問い合わせ、申し込みは、市社福協水沢支所 電話25・6025

遠近両用

氷柱

いつまで雪が降れば気が済むのだろうか。大雪は嫌だが、個人的な冬の楽しみは屋根や軒、川側の岩場などにできた氷柱を自撃すること。21世紀になっても氷柱に懐かしさを覚える。

厳しい寒さが続くせいも、今冬の氷柱は出来がいい。民家の軒に連なる氷柱は日ごと長く太く成長し、氷ののれん状態に。名所でもある某所の崖つぶちの氷柱は、さながら牙をむいたモンスターのような。そして市内のお茶屋さんでは1月、屋根から下がった氷柱がぐんぐん伸び、とうとう地面とつながったという。見たかった。

氷柱は自然が作り出す芸術。無色透明。折れた際の金属音も心地よい。私たちは大雪にも吹雪にもあきらむことはできないが、こころは氷柱にロマンを見いだしながら静かに春を待

ズでプレゼント。ジュンウーちゃんは「優しくしてくれてありがとう。いつ会えるか分からないけど、覚えててね」と日本語で感謝を告げた。

市民提案型協働支援事業の活動発表では▽シチズンスポーツ奥州▽奥州カヌー愛好会▽市レクリエーション協会▽後藤寿庵顕彰会▽奥州めぐみネット▽協